

国際防災・危機管理研究 岩手会議

東日本大震災の被災地では復興が本格化するとともに、これまでのあゆみを振り返り、経験、教訓として伝えていく必要があると考えられます。このたび、岩手大学などが主催者、復興庁、岩手県が共催者となって国際会議（国際防災・危機管理研究 岩手会議）を開催いたします。東日本大震災の発生以来、岩手県内では初めてとなる防災、復興に関する国際会議です。アジア、アメリカ、ヨーロッパなど15カ国以上から専門家が集まる予定です。国際会議ではさまざまなテーマが取り扱われますが、以下の内容については一般公開されます。一般公開部分は同時通訳が行われ、日本語で聴くことが可能です。この機会にあらためて東日本大震災のことを考えてみませんか。

一般向け公開プログラム

日	No.	時間	内容
7月 17日 (火)	①	9:45 ～11:00	全体会 テーマ「東日本大震災からの教訓」 東日本大震災に関して岩手大学で得られた知見、世界の防災・危機管理の専門家はどのように捉えたのか報告、議論を行います。
	②	11:15 ～12:45	分科会 テーマ「巨大自然災害における大学の役割－被災3県の大学の取り組み－」 東日本大震災に関して地元大学はどのように取り組んだのか、岩手大学、東北大学、福島大学が報告します。
	③	～いわて復興未来塾～ テーマ：東日本大震災津波から学ぶ	
		14:00 ～15:30	全体会 テーマ「東日本大震災からの復旧と復興」 東日本大震災からの復旧、復興の取組について達増知事、野田釜石市長から報告します。
		16:00 ～17:30	分科会 テーマ「危機管理と防災 東日本大震災から得た教訓」 東日本大震災から明らかとなった危機管理や防災の教訓について考えていきます。
7月 18日 (水)	④	14:30 ～16:00	全体会 テーマ「東日本大震災から考える大規模災害における復興方針・施策」 東日本大震災を経て国の大規模災害に関する復興方針・施策はどのように変化したのか関係省庁から報告します。

- ・会場はいずれもアイーナ（いわて県民情報交流センター）7階 **小田島組☆ほーる** です（参加無料）。
- ・小田島組☆ほーる以外で開催されている国際会議については専門家のみを対象としたものです（英語かつ有料）。
- ・専門家のみを対象とした会議へ参加を希望される場合は7月6日（金）までに <https://inds-iwate.org/registration.html> から参加登録を行い、参加料をお支払いください。

お申込み方法

事前申込みが必要です。
下記のいずれかの方法で申込みください。

申込期限／7月9日（月）

E-mailでの申込

件名を「国際会議申込み」として、下記の必要事項をご記入の上、申込みください。

- 氏名（ふりがな） ■所属・団体名等 ■住所
■電話番号 ■参加希望のプログラムNo.

E-mail

rcrdmf@iwate-u.ac.jp

FAXでの申込

下記の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、申込みください。

TEL & FAX

019-621-6448

「国際防災・危機管理研究 岩手会議」一般向け公開プログラム参加申込書

ふりがな
氏名

所属・
団体等

〒
住所

TEL
FAX

参加希望の
プログラムに○

①全体会



②分科会



③未来塾



④全体会



【国際会議全般に関するお問い合わせ・申込み】

国際防災・危機管理研究 岩手会議事務局
（岩手大学地域防災研究センター）
TEL & FAX : 019-621-6448
E-mail : rcrdmf@iwate-u.ac.jp

【いわて復興未来塾に関するお問い合わせ】

いわて未来づくり機構
（事務局：岩手県復興局復興推進課）
TEL : 019-629-6945 FAX : 019-629-6944
E-mail : AJ0001@pref.iwate.jp

ご記入いただいた個人情報は、個人情報保護法に基づき、他の用途には一切使用しません。